

市民公開講座

予防先進国スウェーデンに学ぶ！ 健口寿命を延ばす3つのポイント

日時

7月27日（土）
午後1時～3時30分

参加費
無料

場所

東京歯科保険医協会 会議室

(東京都新宿区高田馬場1-29-8 いちご高田馬場ビル6F 高田馬場駅徒歩5分)

または、Zoom ウェビナー

講師

西 真紀子 先生

NPO 法人「科学的なむし歯・歯周病予防を推進する会」(PSAP)理事長



略歴

1992年 神戸大学教育学部 卒業
1996年 大阪大学歯学部 卒業
1996～99年 同大学歯科保存学講座 勤務
2000～01年 スウェーデン・マルメ大学 留学
2001～04年 山形県・日吉歯科診療所勤務
2005～07年 アイルランド・コーク大学 Master of Dental Public Health 取得
2008～18年 同大学 PhD 取得
2010年 NPO 法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」(PSAP) 設立
2020～2021年 新潟大学医歯学総合病院予防・保存系歯科(予防歯科)勤務

内容

予防歯科といえば、スウェーデンが真っ先に取り上げられるのはなぜなのでしょう？なぜアメリカではない？なぜ日本ではない？そういうスウェーデンも、20世紀中頃は世界で最もむし歯の多い国の一つでした。その歴史を辿り、現在の取り組みを紐解くことで、日本の健口寿命を延ばすヒントになると期待して、歯を失う病気を征服するポイントを交えて、スウェーデンが柱にしている科学的エビデンスに基づいたお話をいたします。

ご予約

- ・QRを読み取りWEBでのお申込
- ・お電話(TEL:03-3205-2999)にて承ります。
電話受付時間：平日午前9:30～17:30



後援：  東京都  新宿区

お問合せ

「保険でよい歯を」東京連絡会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-8

いちご高田馬場ビル6F 東京歯科保険医協会内